

令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人東西調査研究センター

1 事業の成果

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症(令和5年5月に5類感染症に移行)の流行により、幾つかのイベントをキャンセルし、MENA地域に関する小規模のスタディー・グループを開催するに留まった。本事業を通じて北アフリカと大中東圏(トルコ、チュルク諸国、イラン、パキスタンを含むがこれらに限定されない)における現状や、各国における開発需要と優先順位、および異なる開発セクターで直面する課題について討議した。アラブ言語・文化クラスは追って通知があるまでは休講となっている。その他、リサーチを実施し、様々な問題に関するワーキングペーパーを発行した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Study Group I Development Needs in the Arab World: Education and Human Resources: A Follow up	令和4年 4月16日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等	参加者8名	-
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の	スタディーグループの開催 Study Group I Development Needs in the Arab World: Research and Development: A Follow up, study group II	令和4年 6月18日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等	参加者6名	-

援助および実施							
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Study Group I Development Needs in the Arab World: Information and Communication Systems, A Follow up, study group III	令和4年 9月17日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等	参加者6名	—
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Study Group I Development Needs in the Arab World: Industry: A Follow up, study group IV	令和4年 11月19日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等	参加者7名	—
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Study Group II The Russian Invasion in Ukraine, and Issues and Impact on Grain, food stuff and Fertilizers Supplies in the Great Middle East.	令和4年 5月21日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等	参加者8名	—

様々な問題 やテーマに 対する社会 の認識を高 めるため の、独立性 を保った研 究や教育、 情報活動の 援助および 実施	スタディーグループの開催 Study Group II The Russian Invasion in Ukraine, and Impact on Oil and Gaz Supplies Worldwide, opportunities and concerns for countries in the Great Middle East Region.	令和4年 10月2 2日	東京都港 区	2名	学生、研 究者、専 門家等	参加者8 名	—
様々な問題 やテーマに 対する社会 の認識を高 めるため の、独立性 を保った研 究や教育、 情報活動の 援助および 実施	スタディーグループの開催 Study Group II The Russian Invasion in Ukraine: Impact of and Issues Related to Closed Skies on Airlines and Air Transports in the Great Middle East.	令和5年 2月25 日	東京都港 区	2名	学生、研 究者、専 門家等	参加者7 名	—
様々な問題 やテーマに 対する社会 の認識を高 めるため の、独立性 を保った研 究や教育、 情報活動の 援助および 実施	スタディーグループの開催 Study Group II February 2023 Turkey-S yria Earthquake, Impact on people in Urban, Rur al and Refugee Settlem ents, and Assessment o f Humanitarian Assistanc e Needs.	令和5年 3月25 日	東京都港 区	2名	学生、研 究者、専 門家等	参加者9 名	—
様々な問題 やテーマに 対する社会	コミュニティ・イベントの 実施（令和4年度は休止） Community Outreach Pr ogram	平成26 年11月 ～（週一	東京都澁 谷区	1名	学生	参加者0 名	—

の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施		回)					
--------------------------------------	--	----	--	--	--	--	--

令和4年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人東西調査研究センター

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	経常収益		
経常	収益計		0
【B】	経常費用		
1	事業費		
事業費	計		0
2	管理費		
(1)	人件費		0
(2)	その他経費		57,600
地代家賃		57,600	
管理費	計		57,600
経常	費用計		57,600
当期	経常増減額 【A】 - 【B】 . . . ①		(57,600)
【C】	経常外収益		
経常	外収益計		0
【D】	経常外費用		
経常	外費用計		0
当期	経常外増減額 【C】 - 【D】 . . . ②		0
税引前	当期正味財産増減額 ①+② . . . ③		(57,600)
	法人税、住民税及び事業税 . . . ④		0
	前期繰越正味財産額 . . . ⑤		(968,754)
次期	繰越正味財産額 ③-④+⑤		(1,026,354)

令和4年度 貸借対照表

特定非営利活動法人東西調査研究センター

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	111	111
	流動資産合計・・・①		111
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	(2)無形固定資産		0
	(3)投資その他の資産		0
	固定資産合計・・・②		0
【A】	資産合計 ①+②		111
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	776,465	776,465
	流動負債合計・・・③		776,465
2	固定負債		
	役員借入金	250,000	250,000
	固定負債合計・・・④		250,000
	負債合計 ③+④		1,026,465
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	(968,754)	
	当期正味財産増減額	(57,600)	
	正味財産合計		(1,026,354)
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		111

令和4年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人東西調査研究センター

1. 重要な会計方針
 計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 什器備品の減価償却は定額法によっています。
- (2) 消費税等の会計処理
 消費税の会計処理は税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	事業	事業	事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
経常収益計					0	0	0
II 経常費用							
(1) 人件費							
人件費計					0	0	0
(2) その他経費							
地代家賃						57,600	57,600
その他経費計					0	57,600	57,600
経常費用計					0	57,600	57,600
当期経常増減額					0	57,600	57,600

3. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	250,000			250,000
合計	250,000			250,000

4. 役員及びその近親者との取引の内容
 役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
活動計算書計	0	0	0
(貸借対照表)			
役員借入金	250,000	250,000	0
未払金	776,465	697,317	79,148
貸借対照表計	1,026,465	947,317	79,148

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
 各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費は、従事割合に基づき按分しています。

令和4年度 財産目録

特定非営利活動法人東西調査研究センター

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金		111	111
	三菱東京UFJ銀行普通預金	10		
	ゆうちょ銀行普通預金	101		
	流動資産合計・・・①			111
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			0
	(2)無形固定資産			0
	(3)投資その他の資産			0
	固定資産合計・・・②			0
【A】	資産合計 ①+②			111
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	未払金		776,465	776,465
	事務用品購入代	12,060		
	交通費	8,270		
	口座開設時預金	20		
	切手代	120		
	電話・インターネット料金	61,238		
	固定資産購入費	17,700		
	会議費用	28,757		
	地代家賃	600,000		
	支払手数料	300		
	開業費用	48,000		
	流動負債合計・・・③			776,465
2	固定負債			
	長期借入金		250,000	250,000
	役員借入金	250,000		
	固定負債合計・・・④			250,000
【B-1】	負債合計 ③+④			1,026,465
【B-2】	正味財産合計 【A】-【B-1】			(1,026,354)

令和4年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人東西調査研究センター

1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
	氏名		
1 <input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input checked="" type="checkbox"/> 監事	ジュバラ アブ デルガニ	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日	年 月 日 ~ 年 月 日
	JBARA ABDELGHANI		
2 <input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input checked="" type="checkbox"/> 監事	エルハドリ アリ	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日	年 月 日 ~ 年 月 日
	エルハドリ アリ		
3 <input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input checked="" type="checkbox"/> 監事	ファフミィ シ ヤヒーラ	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日	年 月 日 ~ 年 月 日
	FAHMY Shahira		
4 <input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input checked="" type="checkbox"/> 監事	ナカムラ ヒトミ	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日	年 月 日 ~ 年 月 日
	中村 瞳		

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人東西調査研究センター

	氏 名	
1	ジュバラ アブデルガニ JBARA ABDELGHANI	[Redacted]
2	ジュバラヤスオカ ヒロコ ジュバラ保岡 弘子	
3	タケムラ エミ 竹村 絵美	
4	エルハドリ アリ	
5	ファフミィ シャヒーラ FAHMY Shahira	
6	ナカムラ ヒトミ 中村 瞳	
7	エル グダイ アハマド モハンマド アハマド El Gody Ahmed Mohamed Ahmed	
8	オトベ ナオキ 乙部 直毅	
9	エル ハリリ サラ EL KHALILI Sara	
10	ショカイリィ アナス CHOKAIRY Anas	
11	マフムディ アマル Mahmoudi Amal	